



## 香川県さぬき市 熊田池ため池改修工事

ため池の向こうにポツン・ポツンと見えます“おむすび山”は弊社の本社もあります四国香川県の特徴的な風景です。

瀬戸内海気候のため、晴天率が高く、また高い山地も少ないことから雨量、河川の流量とも少なく県内には14,000を越える全国有数のため池が造られております。

ため池はそのほとんどが人工的に造られたものですので、老朽化に伴い補修は必要となります。今回は併せまして、歩行者への安全性も配慮し、路肩部に使用いたします車両用防護柵基礎ブロック【SSベース】を採用いただきました。

■土木



webカタログもご覧下さい





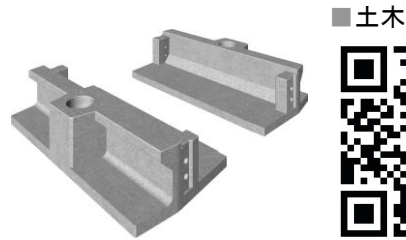
## 香川県さぬき市 熊田池ため池改修工事

車道・歩行者共存道路  
車両用防護柵基礎ブロック



ため池に限らず、河川や海岸の沿道などは路肩部からの転落防止のために車両用防護柵の整備は必須工事となっております。また歩行者への安全性も第一に配慮し設計されております。  
また、設置する路肩部もストレートだけではありませんので、曲線半径は内カーブで7m、外カーブで15mに対応しております。

こちらの現場は奈良大仏の造建責任者でもあった高僧“行基”が今から1300年前に讃岐へ訪れた際に諸人の病気を治すために造ったと伝えられる“から風呂”が残る全国唯一の場所でもあります。お遍路さんも結願寺である大窪寺を前にして大勢やってこられますので足元の安全は第一です。



webカタログもご覧下さい

現場住所 香川県さぬき市昭和地内  
 施主名 さぬき市  
 竣工年月 2015年 3月

納入製品 ① SSベース BC型-800  
 延長 44m